



報道関係者各位
NEWS RELEASE



2015年7月9日
株式会社コックス

取り組み 4 年目に突入！ウミガメの保護を通じた環境保全活動
<Blue Ocean Project の支援商品 ikka から今年も発売！>
 お買い上げ額の一部を NPO 法人日本ウミガメ協議会へ寄付します



株式会社コックス（本社：東京都中央区日本橋浜町 1-2-1、代表取締役社長：吉竹英典）は、**主力ブランド「ikka（イッカ）」の全国の店舗と WEB ストア各店で、7月13日（月）より「ブルーオーシャンプロジェクト」の支援商品の販売を開始します。**

「ブルーオーシャンプロジェクト」は、オーガニックコットン「オーガビッツ（orgabits）」を使用した商品の販売と NPO 法人日本ウミガメ協議会の活動を通じて、ウミガメなど海洋動物や海浜環境の保全を行ない、海岸のそばで暮らす人、漁業者、ウミガメと接する人々の暮らしや文化の保全方法も模索していく取り組みです。**当社はこの活動に賛同し、2012 年の活動初年度よりこのプロジェクトに参加しており、これまでに約 2 万 7 千点の支援商品を販売、約 27 万円を NPO 法人日本ウミガメ協議会へ寄付しました。**

活動 4 年目となる今年はメンズ・キッズから、寄付付きのデザインTシャツを計 5 型発売します。コラボレーション商品には、良質なオーガニックコットンを 10% 使用。専用の下げ札をつけ、**お客さまのご購入 1 枚につき 10 円を「ブルーオーシャンプロジェクト」に寄付し、ウミガメの保護や産卵場の環境保全活動に役立てていただきます。**販売価格は**メンズ 2,300 円（税別）、キッズ 1,900 円（税別）**です。**南国のビーチリゾートをイメージしたフォトグラフィックTシャツなど、夏らしいデザインに仕上げました。**



**親子お揃いで着られる！
夏らしいハッピーなデザイン！**

ブクブクとした立体感が特長の発砲プリントという特殊な技法で、手書き風の文字をペイント。親子お揃いで着用できるよう、2 柄を同じデザインで作りました。太陽が降り注ぐビーチで海を見つめるウミガメのフォト T シャツは、夏らしいハッピーな印象、ネイビーはメッセージのみのシンプルなタイプです。



メンズTシャツ



キッズTシャツ

**アーティスト AKI の描き下ろし
イメージビジュアルを POP に採用！**

商品の発売に際し、店頭や WEB ストアで使用するイメージビジュアルのデザインを、世界的に活躍する画家 AKI（木下明幸氏）に依頼しました。活動の趣旨に賛同して描き下ろされた、大海原を悠々と泳ぐウミガメの姿は、プロジェクトそのものだけでなく、保護された一頭一頭を象徴するかのようです。



AKI



店頭 POP などに使用するイメージ

01



02



03



04



05



支援商品 専用下げ札

<ウミガメプリント クルーネックTシャツ>

01,02,03/ メンズ

サイズ : M・L・LL
 カラー : ホワイト/ネイビー
 価格 : 2,300 円 (税別)
 展開店舗 : 「ikka」「ikka LOUNGE」各店

04,05/ キッズ

サイズ : 120・130・140・150
 カラー : ホワイト/ネイビー
 価格 : 1,900 円 (税別)
 展開店舗 : キッズ取扱いの「ikka」各店

【WEB ストア】…各サイトにより、販売開始日が異なります。

公式オンライン : <http://shop.ciqueto.com/p/ikka/app/common/index>

ZOZOTOWN : <http://zozo.jp/shop/ikkalounge/>

ほか各サイト

Blue Ocean Project これまでの取り組み

当社は活動の趣旨に賛同し、**2012 年の発足初年度よりプロジェクトに参加しています。**

2014 年度には、プロジェクトメンバーである NPO 法人日本ウミガメ協議会の呼びかけで、**お客さま参加型**の「**ウミガメ放流体験イベント**」が高知県室戸市で初めて開催され、**当社も同プロジェクトへの参加 3 周年を記念しイベントに協賛しました。**同イベントには、ikka イオンモール高知店で応募・当選されたご家族連れのお客さま 20 名が参加され、ウミガメについて学ぶ「ウミガメ教室」や、定置網にかかって保護されたアオウミガメの「健康診断・身体測定」、「海岸からの放流」を体験されました。

【ウミガメ放流体験イベントの様子】 (2014 年 8 月開催)



「ウミガメ教室」



「健康診断・身体測定」



「海岸からの放流」

イベントの詳細はこちらをご覧ください。⇒ [「イベント体験レポート」](#) (HP からご覧いただけます。)

ご参考

<日本ウミガメ協議会>



日本で産卵がみられるアカウミガメは、生まれると一度メキシコまで移動しますが、大きくなるとまた日本へ帰ってきて産卵します。アカウミガメの産卵地は北大平洋の中で、日本の砂浜だけとなっています。またダイビングで出会うアオウミガメも日本の海の豊かな海藻を食べに来ています。

しかし、何百万年も命を受け継いできたウミガメ達も絶滅が心配されています。

ウミガメの保護を目的に設立された NPO 法人日本ウミガメ協議会は、ウミガメ類を取り巻く自然環境の保全というテーマに関し、ウミガメ類の保護や研究活動を行なっている民間団体及び個人、または関連機関などと相互の連絡を図りながら、ウミガメ類の研究及び保護活動を育成・発展させることを目的に活動しています。

<オーガニックプロジェクト>



日本で最も多くのアパレルブランドが参加するオーガニックコットン普及プロジェクト。オーガニックコットン100%にこだわらず10%の商品を100倍の人に届けるという「逆転の発想」で現在70ブランドが参加し、年間100万枚以上のアイテムを生産しています。その活動は原産国農家やNPO法人の支援へと拡大し、一枚の服を通してお洒落に参加出来る社会貢献活動としても輪が広がっています。

従来の栽培方法で生産されている綿花には、世界中で使用されている殺虫剤の約15%、農薬の約7%が使用（*出典：Textile Exchange）されており、土壌汚染、環境問題等様々な問題を内包しています。一方、オーガニックコットンとは、農薬や化学肥料を3年以上まったく使用していない農地で、有機栽培された綿花を指します。オーガニックコットンの需要が高まることで、従来の栽培方法による綿花栽培が減少し、上記の問題が改善されていくことが期待されます。

<AKI（木下明幸）>



AKI（本名：木下明幸^{きのした あきゆき}、1987年4月1日ー）は、東京都出身の芸術家。若干24歳にして、武蔵野美術大学（東京都）のゲスト講師として2010年～就任。知的障害者として日本で初めて大学の教壇に立つ。14歳から才能を開花させ芸術家として活動をスタート。石井竜也（米米クラブ）をはじめ多くのミュージシャンやアーティストとのセッションによるライブペイント、個展を全国各地で開催している。

2008年スペイン国立「バルセロナ海洋博物館」にて『マザーフォレスト』が「金賞」と「日本・スペイン交流親善名誉作家」を受賞、2009年日本・ギリシャ修好110周年記念展覧会にて『歴史』が「特別審査委員賞」を受賞。日本だけではなく、世界でも注目される芸術家として銀座のギャラリーを中心に全国各地にて活動している。

■ikka WEB■

ブランドサイト：<http://www.cox-online.co.jp/brand/ikka/>

公式オンライン：<http://shop.ciqueto.com/p/ikka/app/common/index>

SHOP ブログ：<http://blog.ciqueto.com/brand/ikka>

ZOZOTOWN：<http://zozo.jp/shop/ikkalounge/> (ikka LOUNGE 業態)

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

株式会社コックス 広報グループ 新海 Tel：03-5821-6070（代表）(m-shinkai@cox-online.co.jp)



ikka LOUNGE



CURRENT

